

平成30年第1回

仙北市教育委員会定例会会議録

平成30年1月25日

仙北市教育委員会

平成30年第1回 仙北市教育委員会定例会会議録

1 開会宣言 平成30年1月25日（木） 午後1時55分

2 場 所 角館庁舎西側庁舎2階 第3会議室

3 出席委員

委員長	安部 哲男
委員長職務代理者	河原田 修
委員	坂本 佐穂
委員	橋本 勲
教育長	熊谷 徹

4 出席した事務局職員

教育部長	渡辺 久信
教育次長	浦山 英一郎
教育次長	茂木 雅宏
教育次長兼スポーツ振興課長	高橋 和宏
教育総務課長	朝水 勝巳
北浦教育文化研究所長	三浦 政喜
角館学校給食センター所長	千葉 幸仁
生涯学習課長	浅利 美智子
田沢湖公民館長	佐々木 幸美
角館公民館長	佐々木 勇人
西木公民館長	山田 且也
市民会館長	高橋 徳夫
田沢湖図書館長	松田 修子
学習資料館・イベント交流館長	富岡 美津子
文化財課長兼平福記念美術館長	富木 弘一

5 議事

(1) 議案審議

議案第1号 仙北市基金条例の一部を改正する条例制定について

議案第2号 平成29年度仙北市一般会計補正予算の教育費について

議案第3号 平成30年度仙北市一般会計予算の教育費の内示概要について

(2) 報告事項

報告第1号 第3次仙北市社会教育中期計画（案）について

6 審議の経過及び結果

(安部委員長)

ただいまから、平成30年第1回仙北市教育委員会1月定例会を開催いたします。

会議書記には村瀬課長補佐を任命いたします。また、議事録署名員は坂本委員、橋本委員を指名いたします。なお、前回会議録の承認については、会議終了後にお願いいたします。

第1回定例会の開会にあたりご挨拶を申し上げます。

昨日のテレビや新聞報道にもありましたが、仙北市出身の高村和人さんが平昌パラリンピックの日本代表に選出されました。パラリンピックには、仙北市から初めての選出ではないかと思っています。このことは、大変快挙であり、困難を抱えながら、スキーという難しい競技にひたむきに取り組み、日本代表に選出された功績とこれまでのご努力に心から敬意を表するものであります。また、高村さんの選出は、仙北市にとっても大きな意義があり、大会での高村さんのご活躍に大いに期待したいと思っています。

そして、もう一つ明るいニュースがあります。この度、神代小学校が、秋田県を代表して交通安全に対する取り組みで全国表彰を受賞されました。これは、長年の交通安全指導が認められたと思いますし、仙北市にとっても交通安全に対する意識の啓蒙がより一層図られることに繋がりますので、大変喜ばしい受賞であったと思います。

そして、3月には、モーグルのワールドカップ大会が開催されるなど、大変慌ただしい年度末になると思いますが、それぞれの部署で地に足のついた仕事をしていただきたいと思います。

また、皆さんご承知のとおり、近頃、秋田県内の教育現場で、大変残念な問題が起きています。このようなことから、危機感を持って、それぞれの部署でお互いを信頼しつつ、若い職員では分からないことがあるのではないかと思いますので、上司、部下共に「お互いにしっかり頑張ろうな。」ということを確認することも必要ではないかと感じています。
(安部委員長)

それでは、当定例会の出席職員を紹介いたします。

－出席職員を紹介－

(安部委員長)

次に、教育長の報告をお願いいたします。

(熊谷教育長)

それでは、1月の事務報告をさせていただきます。

－資料により報告－

(安部委員長)

ただいまの教育長の事務報告に質問はありませんか。

(安部委員長)

1月14日に開催された仙北市芸術文化賞授賞式の受賞者を伺います。

(熊谷教育長)

芸術文化章に赤倉羊子さん、佐々木佐年さん、栄光賞に山口顕正さんがそれぞれ受賞されております。

(安部委員長)

他に質問はありませんか。

(安部委員長)

－質問なし－

それでは、議事に入ります。

はじめに、議案第1号仙北市基金条例の一部を改正する条例制定について説明を求めます。

(朝水教育総務課長)

議案第1号仙北市基金条例の一部を改正する条例制定について説明いたします。

これにつきましては、今年度も角館感恩講から15万円のご寄付をいただいております。積立額の変更に伴い基金条例の一部を改正するものです。

(安部委員長)

ただいまの説明に対して質問はありませんか。

(安部委員長)

寄付金をいただいたことにより、積立額に加算されるため条例の一部改正が必要になるということですね。

(朝水教育総務課長)

はい。そのために基金条例の一部を改正するものとなります。

(安部委員長)

他に質問はありませんか。

－質問なし－

(安部委員長)

議案第1号仙北市基金条例の一部を改正する条例制定については、承認することでご異議ありませんか。

－異議なし－

(安部委員長)

それでは、議案第1号仙北市基金条例の一部を改正する条例制定については、承認いたします。

(安部委員長)

次に、議案第2号平成29年度仙北市一般会計補正予算の教育費について説明を求めます。

(朝水教育総務課長)

議案第2号平成29年度仙北市一般会計補正予算の教育費について説明いたします。

なお、それぞれ、課(所)ごとに説明をさせていただきます。

－資料により説明－

(主な補正予算事項の説明要旨 ※事業費確定による減額補正予算事項は省略)

【教育総務課関係】

- ・歳入で、先程の仙北市基金条例の一部改正で説明のとおり、角館感恩講からの寄付金を積立金に加算するために、その所要額を補正計上している。
- ・小学校費、中学校費の一般管理費で体育館構造確認から火災保険料の変更が生じたため、その所要額を補正計上している。

【北浦教育文化研究所関係】

- ・需用費について、コピー機と印刷機の使用料で、今後不足額が生じることが見込まれるため、その所要額を補正計上している。

(千葉角館学校給食センター所長)

【西木学校給食センター関係】

- ・需用費で、灯油単価の増額により、その所要額を補正計上している。
- ・役務費で、給食配送車の更新に伴い、損害保険料の差額を補正計上している。

(浅利生涯学習課長)

- ・諸収入で、道路花壇耕起用機械使用料の所要額を補正計上している。

(佐々木(勇)角館公民館長)

- ・歳入で、角館公民館、小野崎家及び武道館利用団体の増加に伴い、使用料の所要額をそれぞれ補正計上している。
- ・水道料、燃料費で、今後不足額が見込まれることから、それぞれの所要額を補正計上している。

(高橋市民会館長)

- ・燃料費で、今後見込まれる催事から要するA重油燃料の所要額を補正計上している。

(富岡学習資料館・イベント交流館長)

- ・イベント交流館（新潮社記念文学館）入館料で、当初見込んでいた入館者数よりも増加しているため、その所要額を補正計上している。
- ・学習資料館利用促進費の賃金で、臨時的雇用職員の雇用期間が長くなったことに伴い賃金単価の変更が必要になったため、その所要額を補正計上している。

(高橋教育次長兼スポーツ振興課長)

- ・ホストタウン事業と連動して予定していたカヌー競技場へのプレハブ設置について、豪雨災害により設置することが出来なくなったことに伴い、プレハブのレンタル料及びトイレ汲み取り料をそれぞれ減額として補正計上している。
- ・生保内市民体育館、健康増進センター体育館の火災保険料で、構造確認による保険料変更に伴い、その所要額を補正計上している。
- ・市民体育館管理運営費、仙北市総合体育館建設事業費の減額については、神代市民体育館並びに総合体育館建設基本計画業務委託契約の請負差額を減額補正している。

(富木文化財課長兼平福記念美術館長)

【文化財課関係】

- ・武家屋敷公開管理事業費で、今年度から土蔵及び土地についても借用の予定としていたが、河原田家の都合により来年度以降の借用となったためその所要額を減額補正している。
- ・桜アドバイザーの報償費で、本人の意向により今年度から勤務日を週2日に減少したことに伴い、その所要額を減額補正している。

(安部委員長)

ただいまの説明に対して質問はありませんか。

(安部委員長)

補正予算の計上内容が、事業費確定による精算のための補正が主となっているので、各部署の事業が順調に行われていると受け止めました。

(安部委員長)

議案第2号平成29年度仙北市一般会計補正予算の教育費については、承認することでご異議ありませんか。

－異議なし－

(安部委員長)

それでは、議案第2号平成29年度仙北市一般会計補正予算の教育費については、承認いたします。

(安部委員長)

次に、議案第3号平成30年度仙北市一般会計予算教育費の内示概要について説明を求めます。

なお、説明の際は、事前に委員の皆さんへ資料が配付されていますので、新規の事業概要や、また、要求額に対して大きく減額された内示を受けた事業等についてお聞きしたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

(朝水教育総務課長)

議案第3号平成30年度仙北市一般会計予算の教育費要求概要について説明いたします。

なお、それぞれ、課（所）ごとに説明をさせていただきます。

－資料により説明－

(主な新年度予算内示概要の説明要旨)

【教育総務課関係】

- ・小学校費の生保内小学校長寿命化改修事業は、新規事業となる。今定例会で、仙北市

学校施設改修スケジュール（案）を配付しているが、これは、市長ヒアリングの際も市当局にも提示した資料となる。築後40年が経過すると文部科学省のスーパーリニューアル・長寿命化改良事業の補助対象となる。スーパーリニューアルは、骨組み部分を残したまま施すことになるため、事前に耐力度調査が必要となる。建築年が最も古い生保内小学校から順に着手し、今後、他校についても、スケジュールに沿って進めたいと考えている。

- ・中学校諸工事費について、桧木内中学校の体育館屋根の雨漏りが激しい状況であることから、屋根の全面塗装で対応する予算の内示を受けている。
- ・複式学級指導支援員派遣事業費について、今年度は中川小学校1人、桧木内小学校1人の派遣となっているが、新年度は、両校で複式学級が1クラスずつ増える予定となっていることから、要求内容どおり計4人分の所要経費に係る内示を受けている。

【北浦教育文化研究所関係】

- ・JFA夢先生招聘事業費について、小学校5年生を対象として実施しているが、是非中学校でも実施したいという強い思いから、中学校分の委託料を要求したところであるが、残念ながら小学校分のみ内示を受けている。中学校分については、今後も粘り強く要求し、予算が確保できるよう努めたいと考えている。

（千葉角館学校給食センター所長）

【総合給食センター建設事業関係】

- ・歳入について、合併特例事業債を財源内訳として所要額の計上となっている。
- ・歳出について、実施設計業務に係る委託料等関連経費の内示を受けている。
- ・基本設計業務は、11月6日付けで村田弘建築設計事務所と契約を締結し、履行期間を3月20日迄としている。
- ・建設計画：配置図案の西側が国道105号、東側が市道となり、長方形の建物を南北方向に配置する予定である。一般の出入口を105号線側、そして、給食配送車の出入口を市道側に設置したいと考えている。
- ・工事費については、実施設計業務が完了後に補正予算で対応したいと考えている。

【田沢湖、角館、西木学校給食センター関係】

- ・給食収入について、3地区の学校給食センターで、児童・生徒数の減少に伴い、前年度比減少で予算計上としている。
- ・歳出については、概ね前年度と同規模の査定となっている。

（浅利生涯学習課長）

- ・歳出予算全体で、前年度より150万6千円程高い内示を受けている。
- ・一般総務費について、今年度で、第3次社会教育中期計画が策定されることに伴い、その部分で、前年度より減額となっている。
- ・管理運営費について、勤労青少年ホームの修繕費、角館交流センターの修繕費及び工事費が内示を受けている。
- ・新規事業となる子ども演劇体験支援事業については、要求額どおりの内示とはならなかったが、事業初年度の実施状況を参考にして、今後も検討を重ねたい。
- ・花のある街づくりコンクールについて、これまで、コンクールに応募するために花を育てている訳ではないという意見もあり、総合政策審議会から、「優劣を決めるコンクールではなくて、形を変えていくことも必要。」との検証・評価を受けた。このことから、新年度は、コンクールを休止して、花づくりに親しんでいる方々やその花壇を紹介する「花マップ」の作成や広報、ホームページを通しての周知など、花いっぱい街づくりへの意識の啓蒙に繋がる事業を展開することとしている。
- ・勤労青少年ホームテニスコート改修工事費については、総合スポーツエリアを視野に

入れ、総合体育館の建設と併せて検討する必要があるとのことから、残念ながら、内示を受けることはできなかった。

(佐々木(幸) 田沢湖公民館長)

- ・田沢湖公民館管理運営費について、コピー機の老朽化による更新のため、リース料が要求どおり内示を受けている。

(佐々木(勇) 角館公民館長)

- ・角館公民館管理運営費について、旧角館東小学校グラウンドへの取付け道路のU字溝が詰まっている状況となっていることから、網目で水捌けの良い蓋を設置するための工事費の予算内示を受けている。
- ・角館公民館活動推進事業費で、新規講座等の開催を予定していることから、報償費が増額で内示を受けている。また、備品購入費については、公民大学の陶芸学科で、活動推進のために必要とされる3品目の所要額を要求していたが、コンプレッサー1品目の予算内示となった。
- ・武家屋敷小野崎家管理運営費について、今年度は、武道館横駐車場の舗装工事を行ったが、白線を引く予算がなかったため、駐車場区画線設置工事費を要求したところ内示を受けることができた。備品購入費については、現在、冬期の除雪作業で隣接する平福記念美術館の除雪機を借りて作業を行っているが、時間的にも作業効率が悪いことから、除雪機購入のための予算内示を受けることができた。

(山田西木公民館長)

- ・歳入、歳出共に前年度と同規模の予算要求となっており、概ね要求どおりの予算内示となった。

(高橋市民会館長)

- ・歳入、歳出共に前年度と同規模の予算額となっている。
- ・市民会館は築38年を経過しており、ロープの劣化が著しいことから、舞台吊物関係の改修費及び実施設計委託料を要求していたが内示を受けることが出来なかった。

(松田田沢湖図書館長)

- ・管理運営費について、館内のトイレ5箇所の換気扇が、時折稼働しなくなる状態であるため、要求どおり館内トイレ換気扇取替修繕一式の内示となっている。
- ・図書館安心・安全快適環境づくり事業費について、エントランス部分の採光状態が悪いということで、照明機器のLED化と、1階閲覧室の天井部分に設置されている暖房の吹出口1箇所の不具合が生じているため、これを機に全部を取り換えて、利用者の安心・安全で快適な環境づくりを図るため、それぞれの工事請負費を要求していたが内示を受けることが出来なかった。これらについては、利用者の利便性が欠けることに繋がることなので、今後も予算要求することを検討したい。
- ・図書館サービス拡充事業費について、臨時職員賃金3人分が、要求どおり予算内示を受けた。

(富岡学習資料館・イベント交流館長)

- ・貴重な交付金を活用して導入した学校図書システムで劣化が進み、運用に不具合が生じるようになったため、5年が経過した図書システム更新と共に学校図書システムリース料等、必要な経費は要求どおり内示を受けることが出来た。
- ・学校図書館支援事業費で、学校図書館支援員を増員し事業の推進を図ることは、総合計画でも掲げているが、今回も現行どおり2人分の関連予算の内示となった。
- ・佐藤義亮生誕140年記念事業費について、新潮社本社がある東京神楽坂周辺で記念事業を実施したいと考えている。要求額どおりの査定とはならなかったが、新規事業として内示を受けることが出来た。

(高橋教育次長兼スポーツ振興課長)

- ・2020仙北市スポーツ文化交流事業の東京オリパラホストタウン事業について、カヌー競技場が被災し、復旧の目途が立っておらず、現段階での事前キャンプへの道は、かなり厳しい状況となっている。このため、競技団体との協議目的等の旅費が大幅に減額となっている。なお、事前キャンプの誘致は、競技場の復旧が大前提となるが、地方創生・総合戦略室を通して、オリパラ組織委員の方からホストタウンの相手国に限らず、地方創生に繋がる交流事業実施の提案を受けていることから、地方創生・総合戦略室、国際交流推進室と部局を越えて連携を図りたいと考えている。
- ・アスリート合宿誘致事業費について、現段階では、社会人団体の受け入れが非常に厳しいことから、しばらくの間、予算が削られることになった。スポーツセンター陸上競技場改修の要望が出されていることから、環境が整い次第、改めて事業を推進したいと考えている。
- ・ジュニアキャンプ開催事業費について、今週末、初めてモーグル競技のジュニア育成に向けたキャンプを開催する。要求よりも減額の査定を受けているが、夏場のキャンプ開催も要望されているので、今年度の実績を踏まえ、今後も検討したいと考えている。
- ・田沢市民体育館屋根調査・修繕、雲然野球場トイレ修繕、総合健康増進センター屋根調査・修繕等の関連経費が削減の査定を受けている。老朽化が著しい施設が多く、大変心配されるが、補正等に対応したいと考えている。
- ・田沢市民体育館耐震診断調査、西明寺野球場のベンチ及び得点板の修繕料については、予算内示を受けている。

(富木文化財課長兼平福記念美術館長)

【文化財課関係】

- ・歳入の重要伝統的建造物群保存地区保存整備事業費国庫補助金について、文化庁とのヒアリングにおいて河原田家主屋修理費で国の予算が減額されたことに伴い、当方の要求より350万円程の減額で調整されている。国庫補助金の枠で調整可能となった場合は、変更いただける予定となっている。また、伝建群防災施設整備事業費国庫補助金については、要求どおりとなっている。
- ・伝建群防災施設整備事業費について、伝建群Cブロック（河原田家～小田野家のエリア）の防災施設工事管理費、工事請負費の予算内示を受けている。さらに、翌年以降は、角館庁舎側の防災施設工事を予定しており、これで、計画していた事業は終了することになる。
- ・市指定文化財の堂ノロササラ用具修理費補助金について、予算内示を受けている。これは、獅子頭3組の修繕に係る経費を1/2の補助率で交付するものである。
- ・田沢湖郷土史料館管理運営費について、郷土史料館は既に閉館しているが、建物の解体工事が終了するまでの火災保険料及び警備保障委託料の予算内容となる。今後は、3月末で収蔵品等の移設を終えた後に普通財産へ移管し、財政課で解体工事を行う予定となっている。

【平福記念美術館関係】

- ・歳入の観覧料については、今年度の実績を踏まえ、前年度比、増額で計上している。
- ・収蔵庫が大変手狭になっていることから、要求していた増設工事請負費と冷温水発生機更新工事費については、年次計画で進めるようにと指示を受け、要求額はそれぞれ削減されている。
- ・常設・企画展示費については、概ね要求どおり内示を受けている。来年度は、開館30周年を迎えるため、記念企画展を開催することとしている。春期は、にかほ市出身

の木版画家、池田修三さんの企画展を予定している。にかほ市郷土資料館の協力により、作品200点程を借用する予定で、現在準備を進めている。その他、平福穂庵・百穂の企画展及び県内の若手芸術家の企画展の開催を予定している。

(安部委員長)

とても、丁寧に分かりやすい説明をしていただきありがとうございました。予算編成作業やヒアリングでのみなさんのご労苦を伺い知ることができました。

今回、削減された予算項目もありますが、今後も決して諦めず粘り強く要求し、予算確保に向けて頑張っていたいただきたいと思います。

ただいまの説明に対して質問はありませんか。

(河原田委員長職務代理者)

生保内小学校長寿命化改修事業で、アスベスト調査業務委託とありますが、実際、校舎建物にアスベストが含有しているのですか。

(朝水教育総務課長)

長寿命化改修工事に向けて、建築物の解体、改修工事を行う場合には、事前に使用されている建材にアスベスト含有の有無を確認する必要がある、そのための調査業務委託となります。

(安部委員長)

他に、質問等はありませんか。

－質問なし－

(安部委員長)

議案第3号平成30年度仙北市一般会計予算教育費の内示概要については、承認することでご異議ありませんか。

－異議なし－

(安部委員長)

それでは、議案第3号平成30年度仙北市一般会計予算教育費の内示概要については、承認いたします。

(安部委員長)

次に、報告第1号第3次仙北市社会教育中期計画（案）について説明を求めます。

(浅利生涯学習長)

報告第1号第3次仙北市社会教育中期計画（案）について説明いたします。

－資料により説明－

平成29年7月に策定委員会を設置し、12月まで4回の会議を開催して計画（案）を策定しました。第3次計画の実施期間は、平成30年度から平成34年度までの5ヵ年となります。

計画の指針として、「ここに暮らす喜び、楽しさを誇りとし、地域の豊かさを感じるまちづくり」を目指すとともに、「市民一人ひとりの生きがいや学びを支援し、心豊かな人間性を育ていく生涯学習」を目指すこととしています。この5ヵ年に限らず、これから、未来に向けた計画となるよう、これまで検討を重ねてまいりました。また、年号につきましては、来年には、元号が変わることになりますので、西暦で表記しています。以上、計画（案）について報告といたします。

(安部委員長)

ただいまの報告に対して意見、質問はありませんか。

(橋本委員)

中央公民館の設置について、なかなか前進していないように見受けられますので、是非、この計画期間内に具体化となるようお願いします。また、生涯学習人材バンク制度につい

て、せっかく登録されても実際、活用しなければ、登録者が残念がると思いますので、生涯学習講座等で積極的に活用していただきたいと思います。それから、文化財分野について、観光部署等と連携して様々な取り組みをされていると思います。もちろん、保存も大切ですが、関係機関と連携して、公開できるものであれば、積極的に公開していただきたいと思います。

(安部委員長)

出来るだけ早い時期に2018年度の実施計画を立てて各事業に取り組み、是非頑張っていたきたいと思います。

(安部委員長)

ほかに、質問はありませんか。

－質問なし－

(安部委員長)

それでは、報告第1号第3次仙北市社会教育中期計画（案）については、承認いたします。

(安部委員長)

次に、その他の時間といたします。いじめ・不登校対策についてお願いします。

(三浦北浦教育文化研究所長)

12月のいじめ、不登校の状況について報告いたします。

はじめに、いじめについては小学校9件の認知件数の報告がありました。中学校はありませんでした。

次に、12月の不登校は、小学生2名、中学生10名、計12名となっております。

以上、12月のいじめ、不登校の状況です。

(安部委員長)

12月の報告事案について、質問はありませんか。

－質問なし－

(安部委員長)

次に、教育委員会定例会会議録のホームページ公開について説明をお願いします。

(朝水教育総務課長)

平成29年第14回仙北市教育委員会定例会会議録のホームページ公開についてです。ページに沿ってご説明いたします。

－資料により説明－

誤字や脱字、お気付きの箇所等ございましたら、今月31日頃までご連絡くださるようお願いいたします。

(安部委員長)

ほかにありませんか。

(富木文化財課長兼平福記念美術館長)

今年度のおやま囃子芸能発表会が、来る2月11日に角館交流センターを会場に開催されます。今年度は、この中で、ユネスコ無形文化遺産登録の東北三県の5団体、八戸三社祭お囃子、新庄囃子、土崎港ばやし、花輪ばやしの共演もあります。ただ、八戸三社祭のお囃子が前日に催事があり、参加することは出来ませんが、担当者が映像を通して説明をしていただけることになっております。委員の皆様にも、是非ご覧になっていただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

(河原田委員長職務代理者)

先日、学校体育館等で、照明器具が落下する恐れがあるというようなりコールに関する報道がありました。仙北市では、このような事案はありませんか。

(朝水教育総務課長)

いずれ、東日本大震災後の天井等落下防止対策工事で移動式の照明器具で危険性のあるものは、固定式に変えるなどの対応をしています。現在、そのようなリコール等の報告は受けておりませが、メーカー等につきましては、確認いたします。

(河原田委員長職務代理者)

わかりました。報道では、対象が18万台以上あるようなことでしたので、伺ったところです。よろしくお願いします。

(朝水教育総務課長)

事務連絡であります。2月の定例会につきまして、第1回市議会定例会が2月19日に開会予定となりますので、その前の2月15日に開催させていただきたいと考えております。

また、同日は、午後1時から総合教育会議が開催されます。したがって、教育委員会定例会は、総合教育会議に続いての開催となりますので、日程調整には、ご高配くださいますようお願いいたします。

(安部委員長)

それでは、以上で平成30年第1回仙北市教育委員会1月定例会を閉会いたします。

(閉会宣言：午後3時05分)